



謹賀新年



新年のごあいさつ 理事長 塚本 将 男

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当センターも会員の皆様のご尽力のおかげで設立20周年を迎えることができ、昨年10月には盛大な記念式典も開催させていただき、会員や市民の皆様と喜びを分かちつつ、気持ちを新たにいたしました。

さて、国による「働き方改革実行計画」の中で、高齢者の雇用促進、年齢に関わりなく働き続けられる「エイジレス社会」の実現が掲げられ、以前にも増してシルバー人材センターへの期待も高まりを見せております。当センターにおいても、会員の活躍の場をさらに広げるため、行政への支援要請活動と合わせて、企業訪問や地域コミュニティへのPRに注力しているところです。昨年4月からは、龍ヶ崎市の介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）がスタートし、当センターとしても新たな事業として参入しました。女性会員の就業機会の拡大と入会促進のために、就業希望の会員を募り、所定の講習を受けていただき、生活支援員として活動いただいております。

これからも市民の方々から寄せられる期待とその責務に応えるべく、今まで以上に会員の皆様と力を合わせて、地域の人々から頼りにされるシルバー人材センターを目指すべく努力する決意をし、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ 龍ヶ崎市長 中山 一 生

2018年、平成30年の新しい年を迎えました。昨年中は特段のご高配を賜りましたことに感謝申し上げますとともに、シルバー人材センター会員の皆様とともに新しい年を迎えられることを、心からうれしく思っています。

昨年10月、設立20周年の記念式典が、会員の皆様のみならず、多くの市民の皆様が参列するなか盛大に開催されましたこと、改めてお祝い申し上げます。市民に愛され、地域に根差した活動を継続されている皆様に、改めて敬意を表しますとともに、今後ますますの元気なご活躍を期待しています。

シルバー人材センター会員の皆様には、都市公園の清掃や森林公園の管理事業をはじめ、龍ヶ崎市の指定管理者としての「佐貫駅東駐輪場」の管理事業、「空家等の適正な管理の推進に関する協定」の締結に伴う「シルバー空き家見守りサービス」事業、更に昨年4月からは龍ヶ崎市においても介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）を開始させたところ、多くのシルバー会員の方が生活支援員となり、高齢者介護にご活躍いただいていることなど、日頃の市政運営に幅広くご貢献頂いておりますことに、市民を代表して感謝申し上げます。

これからも生きがいを持って社会に参画し、「健幸」を実感していただけるよう、シルバー人材センターの会員、ならびに市民の皆様と力を合わせ、「長寿社会」に相応しい、活力あるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしく願い申し上げます。

龍ヶ崎市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭にあたりましての挨拶とさせていただきます。

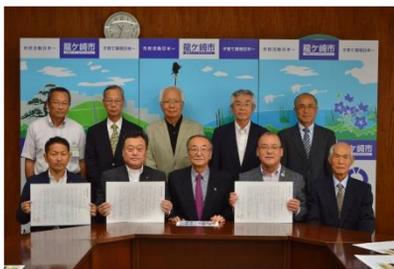


◆ 支援要請活動

～ 龍ヶ崎市長，市議会議員，県議会議員への支援要請を実施 ～

9月8日に、塚本理事長，山田副理事長ならびに各専門委員会から友定理事，山崎(正義)理事，栗山理事，藤本委員と事務局職員を合わせて8名で龍ヶ崎市役所を訪れ，中山市長，寺田市議会議員，萩原県議会議員に対して，「生涯現役社会」の実現に役割を果たしているシルバー人材センター事業に対する支援要請文を手渡しました。

この支援要請は，国が掲げる「ニッポン一億総活躍プラン」に，高齢人材の活用，その一環として高齢者の就業を推進する目的で，関係各位の更なる理解と協力を得るために，毎年全国のシルバー人材センターで展開されているものです。



◆ (公社)田村市シルバー人材センター来所

(公社)田村市シルバー人材センター(福島県)の村上理事長をはじめ11名の理事が当センターを視察のために来所され，それぞれのセンター運営に関して，活発な意見交換がなされました。また，介護関連事業や空き家見守り，公共・民間事業など個別の事業についても事業経緯や運営状況について質疑応答が行われました。



◆ 地域班会議(モデル地区)を開催

8月に地域班会議を開催。5地域をモデル地区として先行して活動を開始しました。地域における会員の絆を深めるとともに，地域における課題や今後の地域貢献のあり方などが話し合われました。次年度以降，全地域での活動を予定しています。



◆ 清掃スタッフ講習会を実施

(公社)茨城県シルバー人材センター連合会主催の『清掃スタッフ講習会』が，9月13～14日の2日間の日程で当センターにおいて開催され，14名(当センター11名，他センター3名)の方が参加されました。最初に作業の心得などの座学を受けた後，清掃用具の効率的な使い方やカーペットのシミ取り方法など建物内清掃の基礎を学び，その後，現場に移動し，効果的な実技などを楽しく学ばれていました。



*マナー川柳 『安全は基本動作の積み重ね』

【安全就業スローガン 優秀賞】
(公社)下妻地方広域シルバー人材センター 栗野 隆司 様

◆ (公社)龍ヶ崎市シルバー人材センター設立20周年記念式典が盛大に開催

～ 地域住民に支えられ20年、これからも一層の地域貢献の決意を新たに ～

設立20周年記念式典が、10月13日に文化会館において開催されました。生憎の雨の中、会員のみならず一般の市民の方々にもお越しいただき、盛大な式典となりました。山田副理事長の開式の辞で式典がスタートし、塚本理事長の式辞の後、当センターの発展にご尽力いただいた会員ならびに役員の方の表彰が行われました。続いて中山市長、寺田市議会議長、萩原県議会議員、綿抜茨城県シルバー人材センター連合会会長から祝辞を賜り、最後に宮本理事の閉式の辞で式典の第一部が無事終了となりました。

第二部では鶯春亭梅八さんの落語を皮切りに、庄司忠義さんの民謡、風見穎男さんのどじょうすくい踊り、中村雅彦さんの歌謡が行われ、楽しい雰囲気の中に式典が終了となりました。



<<<< 式典の様子



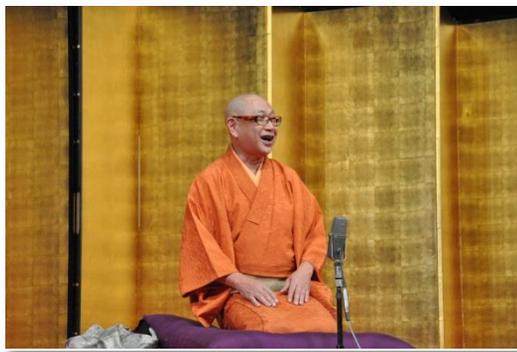
<<<< 役員表彰



<<<< 会員表彰



第二部 アトラクション



鶯春亭 梅八(おうしゅんていうめはち)氏による落語



<<<< 会員による演芸披露



◆ 茨城新聞に「女性活躍推進委員会」の活動が掲載

平成29年10月11日に茨城新聞に掲載された(公社)茨城県シルバー人材センター連合会の広告誌面で、当センターの女性活躍推進委員会の活動が紹介されました。今回の広告掲載は、(公社)茨城県シルバー人材センター連合会の設立20周年を記念し、毎年10月に全国のシルバー人材センターで行われている普及啓発月間に合わせて実施されたものです。

平成29年10月11日 (水) 茨城新聞より

女性活躍推進委員会

公益社団法人 龍ヶ崎市シルバー人材センター

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」です。県内には今年3月末現在、シニア世代の17489人(男性12012人・女性5477人)がシルバー人材センターに登録しており、豊かな経験から培った技術や知識を生かしながら、県民の生活環境の向上に取り組んでいます。今回は、龍ヶ崎市シルバー人材センターが取り組む女性活躍推進事業を紹介しします。

龍ヶ崎市シルバー人材センターは今年で設立20周年を迎え、登録する会員は、2016(平成28年)年度末で男女合わせて4881名です。その内1288名が女性です。登録者の平均年齢は男性72・4歳、女性71・8歳です。年々、女性の登録割合が

低迷する中で、2016年7月に「女性活躍推進委員会(柴橋のりえ委員長)を設けました。女性のしなやかな感性や経験を生かせる就業の開拓などを行っています。

専ら列りや庭の手入れなど男性向きの仕事が多い中、ヘルパーや生活支援員は、主婦の経験が生かせる女性向きの仕事です。同センターは2004(平成16)年、県から指定を受け、訪問介護事業所を開設。現在、柴橋委員長を含む女性会員8名により、要支援・要介護13名の家事支援を行っています。さらに、今年4月から、「介護予防・日常生活支援総合事業」の事業所として市から事業所指定を受け、訪問サービスを始めました。現在8名の生活支援員が各名の援助を行っています。



月に1回、ヘルパーが集まり、より良いサービス提供のため勉強会を開催。龍ヶ崎市龍馬町の龍ヶ崎市シルバー人材センター



利用者さん宅で、食事作りや掃除をサポート。利用者さんと会話を楽しむ柴橋さん(右)

しなやかな発想で仕事創出

後、同センターに登録して7年目になります。これまでの経験を生かし、週に4、5人を訪問し掃除や料理作りなどをサポートしています。「訪問時間は1時間。その中で要請に合わせたサービスを提供しています。人に頼られるのは嬉しいですね」と柴橋さんはほほほ笑みます。利用者さんよりは「同世代なので話が合う」「女性だから安心」などの声がかかるそうです。

同センター訪問介護事業所サービス提供責任者の征矢朋之さん(47)は、「質の向上を図りながら、利用者さん、ケアマネジャーにさらに信頼されるように努めたい」と話します。

女性会員は訪問介護分野だけでなく、さまざまな分野で活躍しています。来月21日には、女性会員の経験を深め、働く上での悩みを共有することを目的として、「第一回女性会員交流会」を開催します。柴橋さんは「女性らしく、しなやかな発想で、ニーズに合った新しい仕事も創出していきたい」と意気込みます。

◆ 第1回女性交流会を開催

11月21日に第1回女性交流会が開催され、21名の会員の方が参加されました。今回は、折り紙を使ったミニ傘作りが行われ、その後、軽食を交えながらの意見交換が行われ、楽しい雰囲気の中に終了となりました。



～おもな活動内容～

平成29年

- 7月 安全・適正就業推進大会
第2回女性活躍推進委員会
第2回理事会
第2回安全委員会
- 8月 接客マナー（接客・クレーム対応）講習会
地域班班長会議
県シ連 第2回総務部会
第2回就業委員会
県シ連 第2回理事会
ワークショップ（8月30日～9月5日）
- 9月 普及啓発活動：まいんバザールPR
龍ヶ崎市長・龍ヶ崎市議会議長・県議に要望書提出
第3回理事会
清掃スタッフ講習会
20周年記念式典第1回実行委員会
県シ連 第3回総務部会
AED救命救急講習会
- 10月 普及啓発活動：イトーヨーカ堂PR
設立20周年記念式典
地域班長会議
第3回総務委員会
第3回女性活躍推進委員会
第3回安全委員会
第3回就業委員会
会員旅行会：会員親睦旅行会
ボランティア活動：佐貫駅前広場花植え・除草
県シ連設立20周年記念式典
- 11月 放置自転車撲滅キャンペーン
田村市シルバー人材センター視察
女性活躍推進委員会 女性交流会
剪定講習会
普及啓発活動：いがっぺ市PR活動
茨城県定期監査
障子・襖講習会
中間業務監査
- 12月 **第4回理事会**

◆ 救命救急講習会を実施

救命救急講習会が龍ヶ崎消防署において9月27日に開催。当日は18名の会員が参加し、AED等を使用しながら心肺や呼吸が停止した方の蘇生方法や突然の怪我による出血に対する止血法などを学びました。就業中のみならず、家庭・地域においても大切な命を救うことが出来るように、今後も継続して実施していきたいと考えています。



◆ 放置自転車撲滅キャンペーンを展開

11月7日朝の通勤時間帯に、JR佐貫駅前にて放置自転車を無くす呼びかけを総務委員と事務局職員あわせて8名で行ないました。同時にJR佐貫駅東駐輪場の案内が書かれたポケットティッシュを配布し、駐輪場の利用促進のPR活動も行いました。



◆ 接客・クレーム対応講習会を実施

（公社）茨城県シルバー人材センター連合会主催の『接客・クレーム対応講習会』が8月1日に開催され、15名（当センター13名、他センター2名）の方が参加され、お客様との接し方や各種クレームへの対応方法などの座学に加え、実技を交えての講習を受けられました。



◆ 普及啓発促進月間PR

シルバー人材センター事業の普及啓発を目的とした活動が10月に全国のシルバー人材センターにおいて行われ、当センターでもショッピングセンターサプラとイトーヨーカ堂龍ヶ崎店入口にて、シルバーののぼり旗とともに会員・事務局職員あわせて17名でチラシ配布によるPR活動が行われました。



◆ 地域ボランティア

J R佐貫駅前広場の美化活動を実施

10月19日に会員による地域ボランティア活動の一環として、JR佐貫駅前広場の美化活動が行われました。当日は塚本理事長のほか、会員・事務局職員あわせて30名が参加し、パンジーの花苗400株を駅前広場の花壇に植栽した結果、駅前広場が一気に華やかな雰囲気となりました。毎年恒例となった駅前広場のイルミネーションとともに、龍ヶ崎市の玄関口であるJR佐貫駅前広場が美しく彩られました。



～ RSJC 旅行会 ～

初秋の内房総への日帰り旅

10月26日にRSJC旅行会による内房総への日帰り旅行が行われ、37名の方が参加されました。出発前には中山市長も見送りに来られ、出発前から和気あいの雰囲気の中、房総へと出発しました。連日の長雨や季節外れの台風で心配されましたが、日頃の皆様の行いからか天候にも恵まれ、思い出深い旅行となりました。食欲の秋ということもあり、昼食の房総の海の幸満載の「活貝焼きバイキングと海鮮丼」に負けず劣らず、カステラ工房や蜂蜜工房も皆さんお気に入りのようでした。



～ RSJC ゴルフ会 ～

第23回大会が土浦カントリークラブで開催

RSJCゴルフ会による第23回大会が11月8日に土浦カントリー倶楽部で開催され、13名が参加し、森川勉さんが優勝、塚本将男理事長が準優勝されました。今年の秋は季節外れの台風や長雨の影響で、十分にプレイを楽しむことが出来なかった鬱憤をこの大会にぶつけるかのような白熱した大会となりました。



優勝の森川 勉さん(右)



プレイ後の集合写真

会員の状況

単位：人

地区名	男性	女性	計
龍ヶ崎	53	20	73
大宮	22	9	31
長戸	6	13	19
八原	48	16	64
馴柴	75	28	103
川原代	38	18	56
北文間	13	9	22
北竜台	83	19	102
合計	338	132	470

平成29年12月7日現在

事務局からのお知らせ 配分金に関わる確定申告について

シルバー人材センターで得た配分金収入（シルバー派遣は除く）は、所得税法上では雑所得となり所得税の対象となります。総収入金額から一定の必要経費を控除した額が所得額となります。必要な方は、事前にセンターへ電話連絡の上、お越し下さい。平成29年度の「配分金支払証明書」を発行します。

平成29年度分(4月～翌年3月)の会費(2,000円)を未納の方は、早急に納入願います。納入されない場合は、定款の定めに基づき、会員の資格喪失となり退会となりますので、ご注意下さい。